

帶 広 市 文 化 賞
帶 広 市 文 化 奨 励 賞
帶 広 市 功 勞 者

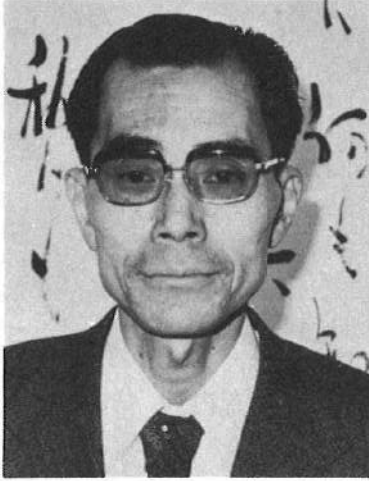
昭 和 五 十 一 年 度

受 賞 者 紹 介

帶 広 市

帶 広 市 教 育 委 員 会

帯広市文化賞



柴 田 晶 敏

(柴 田 蕙 山)

1. 十勝書道教育協会理事長として創立時より、長年学校書道の振興に努める一方、婦人グループや市内の高校の講師として、また帯広刑務所の受刑者に対しても書道の指導を行なうなど、その功績は高く評価される。
2. 毎日書道展、北海道書道展、道東書道展等の審査員をつとめるほか、北海道書道展の帯広移動展の開催に中心的役割を果し、書の鑑賞機会の拡大に努めた。
3. 帯広市社会福祉協議会副会長、社会教育推進委員会副会長、市民劇場運営委員等、社会福祉、社会教育における住民組織の充実発展に努めた功績は大きい。

(参考)

1. 毎日書道展審査会員
2. 創玄書道会審査員
3. 日本近代詩文作家協会評議員
4. 比田井天来生誕百年展、川谷尚亭遺業展に作品を出品。
5. 昭和36年帯広市文化奨励賞受賞。
6. 昭和43年日本P T A全国協議会創立20周年記念式典においてP T A功労者として感謝状を受ける。
7. 婦人センター女性短期大学書道講師。
8. 帯広刑務所特殊面接委員。

帯広市文化奨励賞



帯広市民劇場

帯広市民劇場 小林 誠一郎
運営委員長

1. 昭和38年開設以来、地域の芸術文化団体の育成のため、常に演ずるものと、これを鑑賞する市民との交流の場をつくとともに優秀な発表作の表彰を行なうなど、市内の文化団体活動の進展や定着に寄与した。
2. 中央の優秀な芸術作品の鑑賞の場を企画実施するなど、帯広市の芸術文化の発展と市民の文化意識高揚に果した業績は顕著である。

(参考)

1. 開設以来の年度別公演回数

| | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 見込 51 | 計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----------|-----|
| 音楽 | 2 | 3 | 3 | 5 | 5 | 4 | 3 | | 5 | 4 | 3 | 8 | 9 | 10 | 67 |
| 邦楽 | | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 1 | 2 | 2 | 3 | 1 | 25 |
| バレエ | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | 1 | 10 |
| 演劇 | 1 | 2 | | | 3 | | 3 | 2 | 2 | | 2 | 2 | 2 | 2 | 21 |
| 書道 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | 3 | 2 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 28 |
| 写真 | | 2 | 1 | 3 | 3 | 2 | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | 2 | 26 |
| 絵画 | | 1 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 5 | 2 | 7 | 4 | 5 | 5 | 47 |
| その他 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | 7 | 28 |
| 計 | 6 | 13 | 11 | 16 | 20 | 17 | 20 | 18 | 22 | 11 | 18 | 22 | 28 | 30 | 252 |



長 尾 栄 三

1. 昭和27年児童の美術活動を推進するため、公民館が開設した「子供美術教室」への協力をはじめ、長年にわたり子供達への絵の指導を続ける一方、主婦や各種学校生徒と巾広い層に対し創作活動を奨励するなど地域の情操教育・振興に寄与した。
2. 平原社美術協会の一員として、長い間、会の進展に努力するとともに、道展帯広移動展をはじめ各種美術展、美術講習会の開催にあたって、中心的な役割を果し、美術愛好者の拡大や後進の指導に貢献した。
3. 昭和25年道展に入選、その後会員として活躍、また一水会美術展には11年間欠かさず出品するなど意欲的な絵画活動は高く評価される。

(参考)

1. 昭和25年道展初入選。
2. 昭和35年、昭和41年札幌大丸ギャラリーにおいて個展を開く。
3. 昭和39年、一水会美術展に初入選、以来毎年出品。
4. 昭和41年道展会員。